

小型船舶操縦士第一種教習 国家試験免除メニュー

下記日程の課程を受講し修了審査に合格すると、合格証明書が交付されます。本籍地記載の住民票等、所定の書類を添えて運輸局に申請すると、国家試験を受験することなく小型船舶操縦免許証が交付されます。また審査に不合格となった場合は、補習後に再審査を行います。再審査には別途別途費用が必要となります。

1級小型船舶操縦士教習所(1級小型船舶操縦士課程) 148, 950円→キャンペーン価格139, 800円
日程は別紙参照 学科: マリンガイドボートスクール 実技: オクムラボート



45, 290円

2級小型船舶操縦士教習所(2級小型船舶操縦士課程) 124, 660円→キャンペーン価格118, 000円
日程は別紙参照 学科: マリンガイドボートスクール 実技: オクムラボート



特殊小型船舶操縦士教習所(特殊小型船舶操縦士課程) 75, 700円→キャンペーン価格63, 800円
日程は未定 学科/実技: コスタディ的形式

※上記費用には、教材費用、免許証発行費用が含まれています。最少催行人数は2名以上です。

1名での受講希望時は以下追加料金が発生します。

● 追加料金 1級: 25,000円、1級進級: 15,000円、2級: 20,000円、特殊: 10,000円

教習日程は随時ご相談での開催となりますのでお問合せください。

	学	科	実	技	合計日数
1級	3日～4日	24時間／140分	1日	8時間／50分	4日～5日
2級	2日	12時間／70分	1日	8時間／50分	3日
特殊	1日	6時間／50分	半日	午前又は午後／1名15分	2日
1級(進級)	2日	12時間／70分		実技免除	2日

※1級、2級の実技教習時間8時間は、2名乗船の場合です。1名での乗船の場合は、4時間の受講となります。

3名での同日受講の場合は12時間となるため、実技教習に2日かかる場合があります。

下記の書類をご用意ください

1. 写真

4.5cm×3.5cm 4枚
裏面に氏名、生年月日
を記入してください。

無帽、無背景、目が判別
できること。撮影後6ヶ月
以内のもの。

2. 認印

すでに小型船舶操縦免許証(住所の
記載があるもの)を取得している方は
記載事項に変更がないれば、その
コピーで結構です。

免許証交付までお預かりできるもの。

4. 身体検査証明書

本籍地記載のもの

交付1年以内のもの。受験生本人用
(世帯全員分をお取りになりた場合は
全員分が必要となります。)
お申込み後、こちらから用紙を郵送します。
左記の写真のうち1枚を貼付し、
医師に記入してもらつてください。

5.その他
※必要な方のみ
有資格者は必ず添付してください。

▼銀行振込口座: 姫路信用金庫 東支店 普通 431167 橋海事事務所

楽天銀行 オペラ支店(支店番号205) 普通5009557 橋海事事務所

▼送付先: 〒670-0015 兵庫県姫路市総社本町41番地 マリンガイドボートスクール 宛

お申し込み

1. 定員がありますので、必ず空き状況を電話で確認してください。
2. 裏面又は別紙の申込書に必要事項を記入し、FAXもしくは真上から撮影してメール添付でお送りください。(仮予約)
3. こちらから予約確認のご連絡をします。期限までに受講料のお振込みと必要書類の郵送が完了して本予約となります。

お申込み: マリンガイドボートスクール <http://www.marine-guide.com>

TEL 079-288-4799 FAX 079-288-4759 info@marine-guide.com

主催: 登録教習所 一般社団法人全国小型船舶教習所連合会 <http://www.nbsa.or.jp>

登録小型船舶教習所
登録受講申込書

私は、貴会が設置する船舶職員及び小型船舶教習所の教習を受けたいので、下記のとおり受講を申し込みます。

申込日：令和 年 月 日

一般社団法人
全国小型船舶教習所連合会 殿

ふりがな			性別	生年月日	昭和 年 月 日	平成 年 月 日
氏名	(印)	男 女	年齢			
本籍	(本籍の都道府県のみを記入)					
現住所	〒 - TEL(自宅) (携帯) (電話) (メール)					
勤務先名						
教習所の種類	()級小型船舶操縦士第一種教習所					
課程の名称						
教習の期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日					
受有する操縦免許又は海技免状(注)	有 無					

注「有」に○された方は、必ず写しを添付してください。

※ 本人が署名の場合は、押印を省略することができます。

【注意事項】

- (1) 小型船舶登録教習は、定められた課程を修了し、審査に合格することにより操縦免許国家試験を免除するものです。したがって、遅刻、欠席、早退等で課程を修了できない者は、補講を受講した後に審査を行います。また審査に合格できなかつた者は、補習後に再審査を行います。補講、補習および再審査には別途費用が必要になります。

(2) 本申込書に加えて次のものが必要となります。

①定められた様式の「身体検査証明書」に医師が記入、捺印したもの。

②本籍地が記載された「住人票の写し」。

③「証明写真」縦4.5cm横3.5cmのもの(裏面に氏名、生年月日を記載したもの)3枚。

*「身体検査証明書」は健康診断ではありません。必ず所定の用紙に医師が記入・捺印したものを提出して下さい。

*審査合格者には「修了証明書」を交付します。この証明書を添付して試験機関に受験申請すると、学科および実技試験が免除され合格証明書が交付されますか、受験手数料が別途必要になります。

*合格証明書が交付された後、運輸局へ操縦免許証の交付申請をします。このとき登録免許税と海事代理士手数料が別途必要になります。

第7号様式（第9条の5、第9条の8、第37条、第80条、第85条関係）

（日本工業規格 A列4番）

海技士身体検査証明書

（申請者記入）

氏名（ふりがなをつけること。）	性別
	男 女
出生年月日	更新をし、又は再交付を受けようとする海拔免状による資格 又は受けようとする試験の種別
年月日	
現住所	
（ ）	

（指定医師記入）

1. 視力

裸眼視力 (矯正視力)	左 ()	右 ()	両眼 ()
----------------	-------	-------	--------

2. 色覚

正常	パネルD-15 (Pass · Fail)	その他 ()
----	-----------------------	---------

3. 聴力

5mの話声語の弁別	可	不可
-----------	---	----

4. 疾病

疾病の有無	病名及び程度（疾病のある者の場合のみ記入）	勤務への支障
有 無		有 無

5. 身体機能の障害

（1）身体機能の障害の有無

身体機能の障害の有無	障害の内容及び程度
有 無	
握力（手指に障害のある者の場合のみ記入）	左 kg 右 kg

（写真）

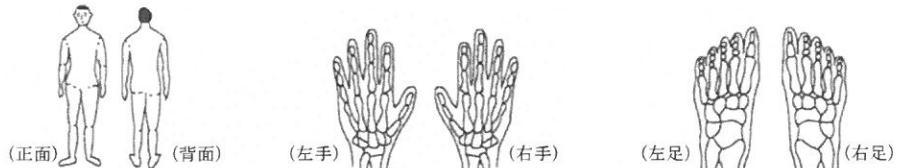
次のような写真を貼り付けること。

1. 縦30mm
横30mm
2. 申請日前6月以内撮影
3. 無帽、正面上半身

※印

※写真の割印は、指定医師の押印とする。

- （2）身体機能の障害の部位（身体機能の障害がある者の場合のみ記入）
切断部位は —— 、障害部位は □ により図示すること。



- （3）運動機能（身体機能に障害のある者の場合のみ記入）

①関節の屈伸

手指の屈伸	できる	できない
手の屈伸	できる	できない
膝の屈伸	できる	できない

②障害のある関節（関節の屈伸のいずれかができないかった者の場合のみ記入）

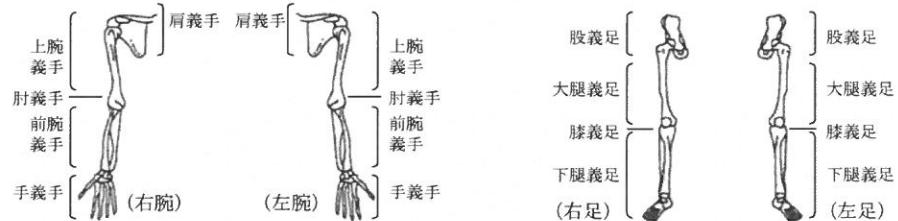
手 関 節	肘 関 節	肩 関 節
左 右	左 右	左 右
股 関 節	膝 関 篊	足 関 篊
左 右	左 右	左 右

③運動機能障害の程度（膝関節の屈伸ができなかった者の場合のみ記入）

一般歩行	できる	できない
低重心歩行	できる	できない
跳躍	できる	できない

- （4）義手義足（義手又は義足を装着している者の場合のみ記入）

義手義足を装着している部分を □ により図示すること。



6. 指定医師所見（受検者の船舶職員としての勤務について指摘すべきことがあれば記入）

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第3の検査項目について
た結果、上記のとおりであることを証明します。

指定医師の氏名

医療機関の名称及び所在地

印

年 月 日 検査を行つ